



2016年6月期 第2四半期 決算説明資料

February 26, 2016

M I C R O N &
E L E C T R O N



SUZUKI CO.,LTD. 株式会社 鈴木

東証一部 code:6785

2016年6月期 第2四半期 業績説明

- 電子部品コネクタが多機能端末向けを中心に期を通じて好調を維持。自動車電装向け部品も前期に引き続き堅調に推移。各種自動機、医療器具も堅調。
- 営業外費用において海外子会社への貸付金等に対する為替差損1億59百万円が発生。
- 特別損失として関係会社株式評価損（持分法非適用）55百万円を計上。
- 結果、2016年6月期第2四半期は増収を確保。利益面では営業利益は大幅な増益となったものの経常利益、純利益は減益。

百万円	2015/6期 第2四半期		2016/6期 第2四半期		前期比	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	11,185	100.0	11,954	100.0	769	+6.9
売上総利益	1,432	12.8	1,600	13.4	167	+11.7
営業利益	678	6.1	812	6.8	133	+19.7
経常利益	788	7.1	681	5.7	△106	△13.5
親会社株主に帰属 する四半期純利益	343	3.1	198	1.7	△144	△42.2

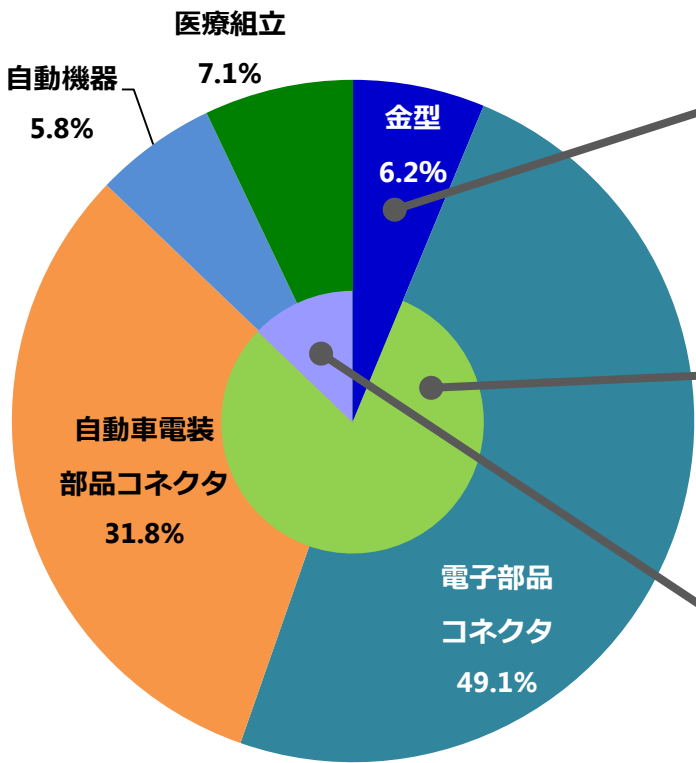
セグメント別売上高 計画と実績

百万円	2016/6期 第2四半期 期初計画		2016/6期 第2四半期 実績		計画比	
	金額	%	金額	%	金額	%
■ 金型	782	6.7	747	6.2	△35	△4.5
■ 部品	9,432	80.3	9,665	80.9	233	+2.5
■ 電子部品コネクタ	5,630	47.9	5,866	49.1	236	+4.2
■ 自動車電装部品コネクタ	3,802	32.3	3,799	31.8	△3	△0.1
■ 機械器具	1,534	13.1	1,535	12.8	1	+0.1
■ その他	4	0.0	5	0.0	1	+25.0
合計	11,753	100.0	11,954	100.0	201	1.7

セグメント別売上高 前期比較

百万円	2015/6期 第2四半期		2016/6期 第2四半期		前期比	
	金額	%	金額	%	金額	%
■ 金型	742	6.6	747	6.2	5	+0.7
■ 部品	8,715	77.9	9,665	80.9	950	+10.9
■ 電子部品コネクタ	4,916	43.9	5,866	49.1	950	+19.3
■ 自動車電装部品コネクタ	3,799	33.9	3,799	31.8	0	±0.0
■ 機械器具	1,722	15.3	1,535	12.8	△187	△10.8
■ その他	4	0.0	5	0.0	1	+19.7
合計	11,185	100.0	11,954	100.0	769	6.9

16/6期 上半期セグメント別売上高構成



【金型】

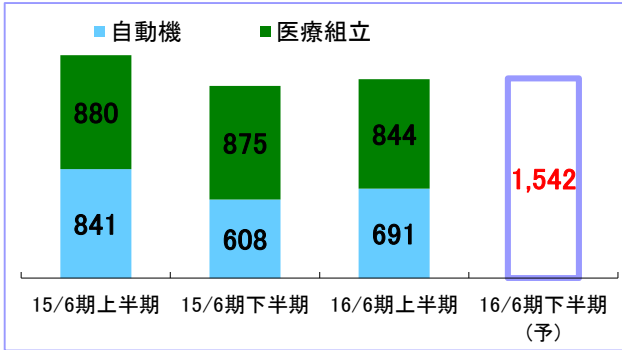
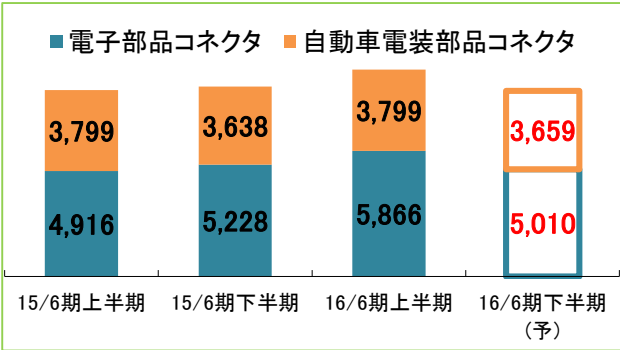
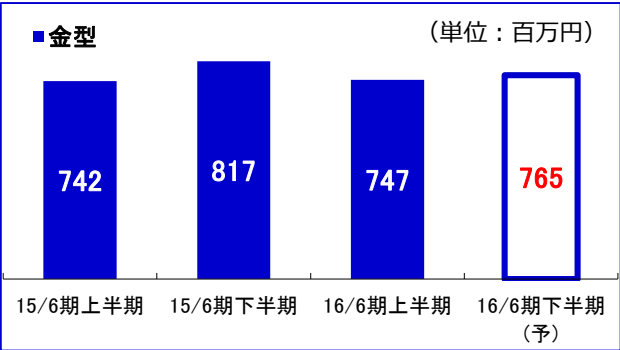
- 自動車向け金型は市場の好調に牽引され堅調
- 電子機器向け金型は機種替えの狭間となったことにより低調
- 社内型と外販型の比率は65対35
- 結果、売上高は747百万円となり、前期比プラス0.7%の増収

【部品】

- 電子部品コネクタ：スマートフォン向けが引続き好調を維持
- 自動車電装部品コネクタ：市場の高需要に支えられ堅調に推移
- 結果、売上高は9,665百万円となり、前期比プラス10.9%の増収

【機械器具】

- 自動機器：車載関連、コネクタ関連向けは堅調
- 医療組立：計画に沿って推移
- 結果、売上高は1,535百万円となり、前期比マイナス10.8%の減収



連結貸借対照表

単位：百万円	15/6期 期末	16/6期 12月末	増減額
流動資産	8,065	8,889	+824
現金及び預金	1,236	1,317	+81
受取手形及び売掛金	4,434	5,202	+768
たな卸資産	1,954	2,017	+62
固定資産	10,850	10,578	△ 272
有形固定資産	8,841	8,684	△ 156
無形固定資産	54	57	+3
投資その他の資産	1,955	1,836	△ 119
資産合計	18,915	19,468	+552
流動負債	4,526	5180	+653
支払手形及び買掛金	2,315	2,554	+238
短期借入金+ 一年内返済予定長期借入金	1,057	1,611	+553
未払法人税等	331	310	△ 21
固定負債	1,531	1,728	+196
長期借入金	279	532	+252
純資産	12,857	12,559	△ 298
負債及び純資産合計	18,915	19,468	+552

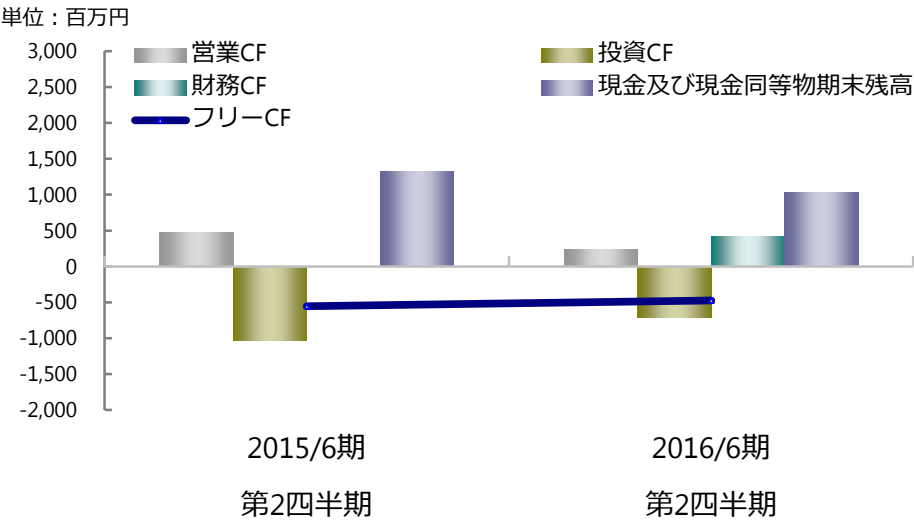
財務体質は
健全な水準を維持

	15/6期末	16/6期12月末
短期借入金	956	1,341
一年内返済予定 長期借入金	101	270

有利子負債	15/6期末	16/6期12月末
	1,337	2,143

	15/6期末	16/6期12月末
流 動 比 率	178.2%	171.6%
当 座 比 率	125.3%	125.9%
固 定 比 率	88.6%	87.2%
自己資本比率	64.7%	62.3%

連結キャッシュフロー計算書

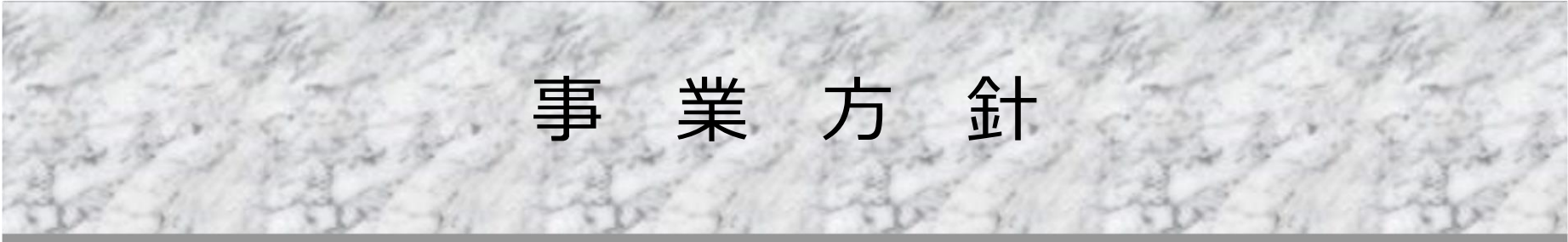


【営業活動によるキャッシュフローの主な項目】	
税 引 前 当 期 純 利 益	627
減 価 償 却 費	607
売上債権の増減（増加：△）	△768
たな卸資産の増減（増加：△）	△69
仕入債務の増減（減少：△）	240

【投資活動によるキャッシュフローの主な項目】	
有形固定資産の取得による支出	△529

【財務活動によるキャッシュフローの主な項目】	
短 期 借 入 金 の 純 増 加 額	388
長 期 借 入 金 の 返 済	△78
配 当 金 の 支 払 額	△135
少 数 株 主 へ の 配 当 金 支 払 額	△249

単位：百万円	2015/6期 第2四半期	2016/6期 第2四半期
営業活動によるキャッシュフロー	478	233
投資活動によるキャッシュフロー	△1,034	△707
フリーキャッシュフロー	△556	△474
財務活動によるキャッシュフロー	2	424
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	131
現金及び現金同等物の増加額	△594	80
現金及び現金同等物の期末残高	1,326	1,029

A horizontal rectangular banner with a marbled background pattern in shades of gray and white. The text "事業方針" is centered within this banner.

事業方針

モノ作りNo.1を目指して：2016年6月期下期事業方針

拡大が見込まれる多機能端末向けを軸に新規分野にも積極的に展開

『要素技術の融合により新たな事業展開へ』



モノ作りNo.1を目指して：金型＋電子部品コネクタ

一貫生産体制を支える 世界最高水準 インサート加工技術

【部品製造部門 一貫生産体制の強化】

プレス
生産効率の限界にチャレンジ

- 設備増設
 - SPM2000対応プレス機※
6台 ➡ 8台体制に
- 生産能力強化
 - 1台当り ➡ 1.5倍に

完全自動化への挑戦

めっき
設備と技術を投入
低コストと短納期を実現

- 処理能力拡大
 - ライン増設
 - ラインスピードUP
8m/分 ➡ 11m/分 (38%UP)
- 省金化技術による低コスト化

成形
人、モノを積極的に導入
大量生産＋短納期に対応

- 成形機追加導入
 - 当初計画よりも2台増
➡ 39台体制に
- 新しい金型の導入
 - メンテナンス効率大幅改善
➡ メンテナンス時間50%減
 - 生産効率大幅UP

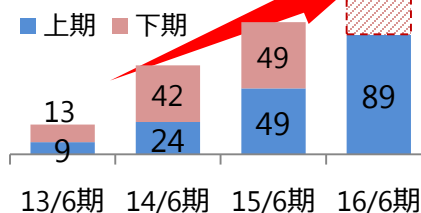
あらゆる
顧客ニーズに
応える
生産技術

【金型部門の再強化】

社内型外販型比率
(金額ベース)外販型
34.8%社内型
65.2%

16年6月期上期

一貫生産向け金型の需要拡大

成形関連＋モールド金型
生産台数の推移モールド金型：
コアパーツは
内製以外不可能
な領域に突入部品製造部門をサポートする
高機能金型の開発

- コアパーツの内製化
- 設計精度の強化
- 設備の増設
- 人員の補強

製作期間大幅短縮

生産能力大幅UP

開発能力大幅UP

部品部門の
生産性向上に
貢献

モノ作りNo.1を目指して：自動車電装部品コネクタ

S&Sコンポーネンツ

顧客にとってのNo.1 《新たな10年に向けて》

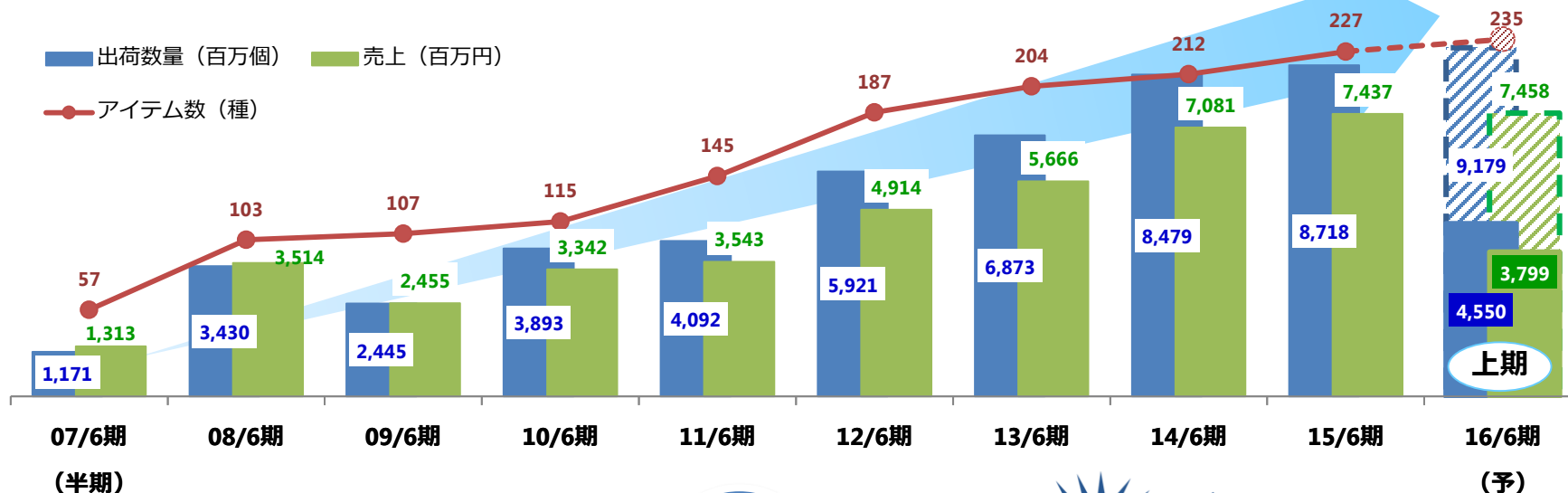


1期

売上及び出荷数量、生産アイテム数の推移

10期

■ 出荷数量（百万個） ■ 売上（百万円）
● アイテム数（種）



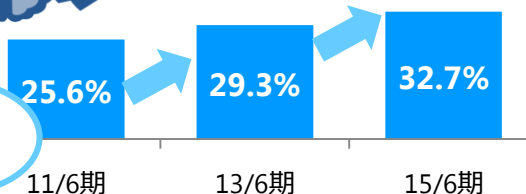
【2016年6月期上期実績】

- 自動化率：9期81% ➡ **83%**
- 2条化率：9期83% ➡ **85%**
- 2ピッチ化率：9期23% ➡ **26%**
- 人の時間当り生産数：9期比**10.8%UP**

効率化



S&Sの生産数国内シェア推移

着実に
拡大

※ 顧客の国内の外注先における生産数量から算出

★ ゼロ継続への挑戦

《安全》《品質》《納期》

障害・事故
ゼロ不良品
ゼロ納期遅延
ゼロ

モノ作りNo.1を目指して：機械器具

技術力・提案力を活かし新たな分野にもチャレンジ

自動機器

自動車関連装置を軸に
積極提案により売上の拡大を図る

- 自動車軽量化に向けたハーネス関連装置
- 医療関連向け合理化装置の提案
- 開発プロジェクトへの積極的参画
- 自社ブランド品開発への取組

- ◆ ハーネスメーカーとの共同開発により大型受注を獲得
- ◆ 試作開発から製品の生産・納品の段階へ
- ◆ 複数モデルの展開により継続受注へ

《自社ブランド装置開発の取組》

FlipChip (FC) 関連装置

2016年
リリース
予定

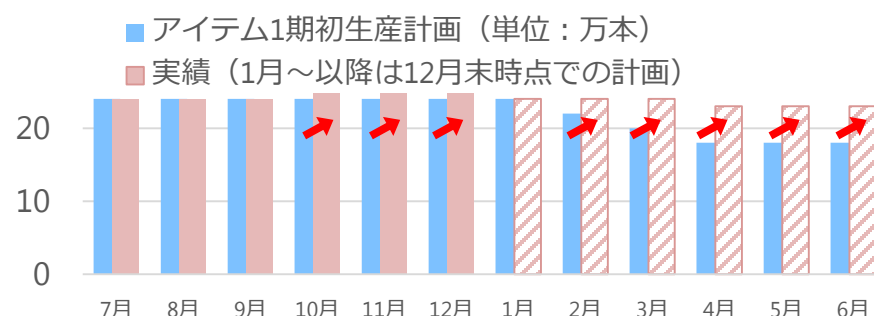
医療組立

- アイテム1：期初計画を上回る生産数量
- アイテム2：10月から月間生産8万本

2017年は8.5万本体制に

アイテム2 月間生産計画	7月	10月	...	2017年春
	7.5万本	8万本		8.5万本

現在 月間生産能力 最大8.2万本



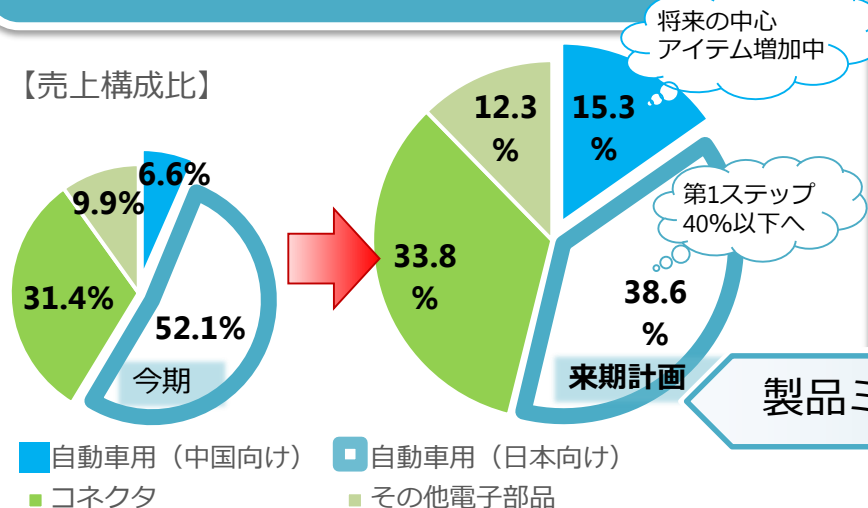
アイテム1 月間生産計画 (下段期初計画)	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	24万本 24万本	24万本 22万本	24万本 20万本	23万本 18万本	23万本 18万本	23万本 18万本

海外事業：自動車向け電装部品に注力

中国・インドネシア 2拠点体制 アジア市場をカバー

中国（鈴木東新電子）

【売上構成比】



【2016年10月単月黒字化に向けて】

- 自動車用部品
 - 中国国内向けの取組みを継続・・・アイテム増加中
 - 採算の悪い日本向けは徐々に日本生産へ移管
- コネクタ
 - 錫リフローめっき導入により新規案件増加
- その他電子部品
 - 新製品の立ち上げを準備

製品ミックスの最適化に注力

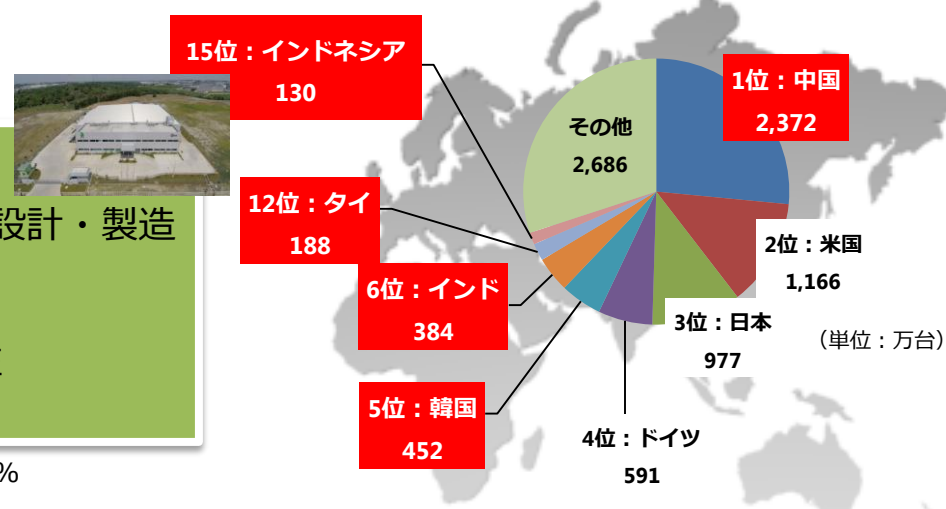
インドネシア（SGI）

【2017年黒字化に向けて】

- 自動車向け電装部品を中心に将来的には金型の設計・製造からプレス、成形までの一貫生産に対応
- ターゲットはインドネシアの日系企業
- 今期は金型部門を担うGTE※への技術移転に傾注
- 案件は着実に拡大、今期中に量産開始予定

※ GTE：インドネシアにおける合併相手先でSGIに対する出資比率は20%
正式名所はPT. GLOBAL TEKINDO EKSELTAMA

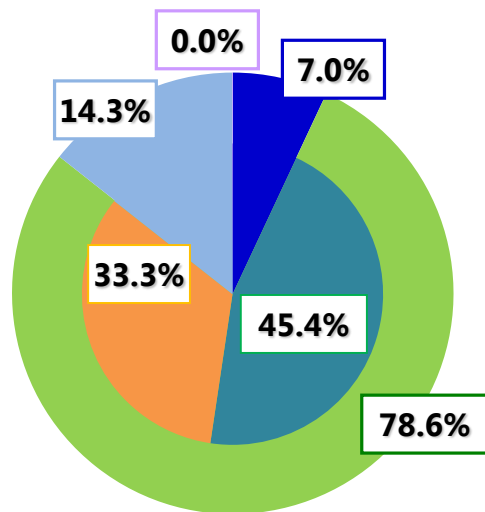
2014年国別自動車生産台数（当社調べ）



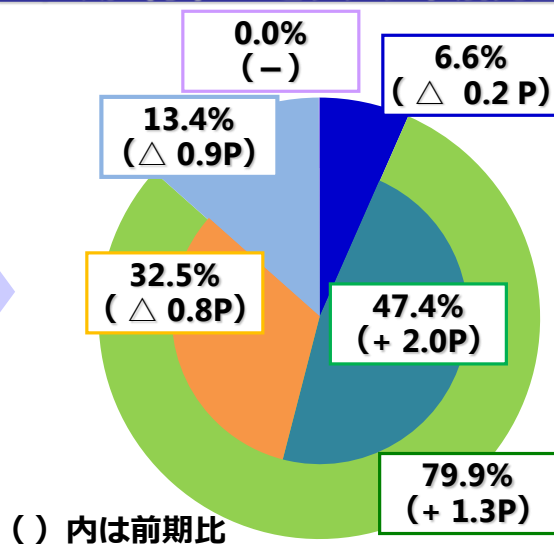
セグメント別売上高

百万円	2015/6期		2016/6期 予想		前期比	
	金額	%	金額	%	金額	%
■ 金型	1,559	7.0	1,512	6.6	△47	△3.0
■ 部品	17,581	78.6	18,335	79.9	754	+4.3
■ 電子部品コネクタ	10,144	45.4	10,876	47.4	732	+7.2
■ 自動車電装部品コネクタ	7,437	33.3	7,458	32.5	21	+0.3
■ 機械器具	3,204	14.3	3,077	13.4	△127	△4.0
■ その他	10	0.0	8	0.0	△2	20.0
合計	22,355	100.0	22,934	100.0	579	+2.6

15/6期：セグメント別売上高構成



16/6期（予）：セグメント別売上高構成



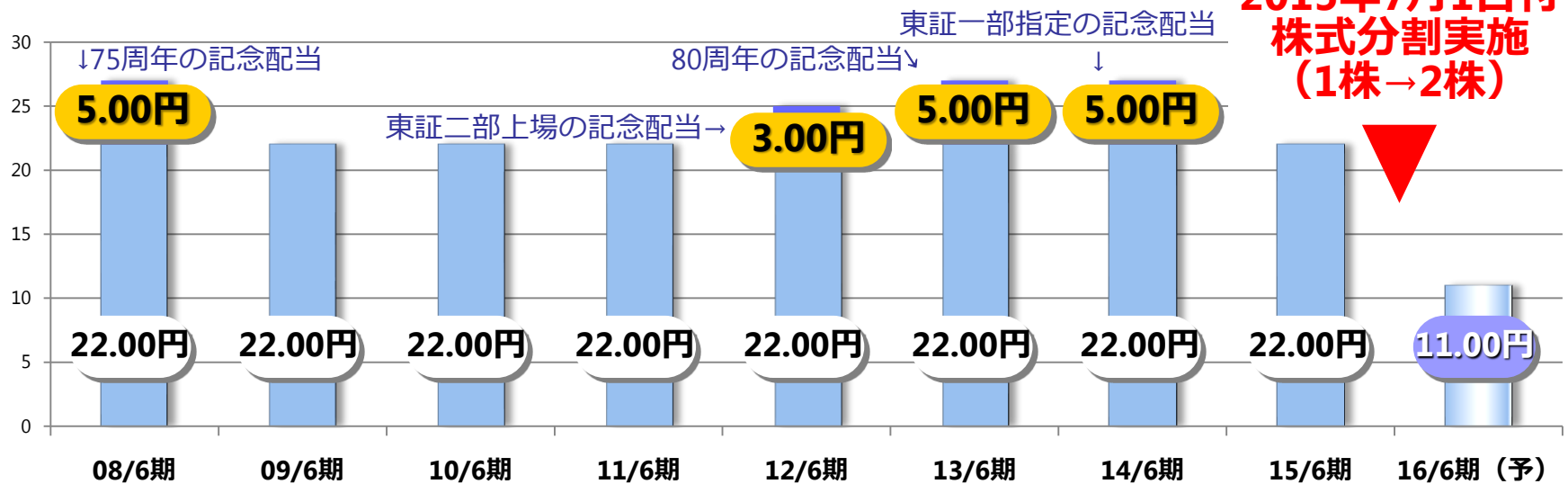
今期のPoint

研究開発費
の増額

前期
為替差益1.8億円

	2015年6月期	2016年6月期見通し	増減率
売上高	22,355百万円	22,934百万円	+2.6%
営業利益 下段：利益率	1,133百万円 5.0%	1,113百万円 4.8%	△1.8%
経常利益 下段：利益率	1,376百万円 6.1%	1,196百万円 5.2%	△ 13.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益 下段：利益率	584百万円 2.6%	521百万円 2.2%	△ 10.9%

1. 配当について



2. 株主優待について

◆ 対象となる株主様

毎年6月30日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式100株（1単位）以上を保有する株主様を対象と致します。

◆ 株主優待の内容

保有株式数	優待内容
100株以上1,000株未満	1,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ
1,000株以上	2,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ

Being an “Only-One Company”

本資料は、2016年6月期 第2四半期 決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2015年12月末時点のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ

ir@suzukinet.co.jp

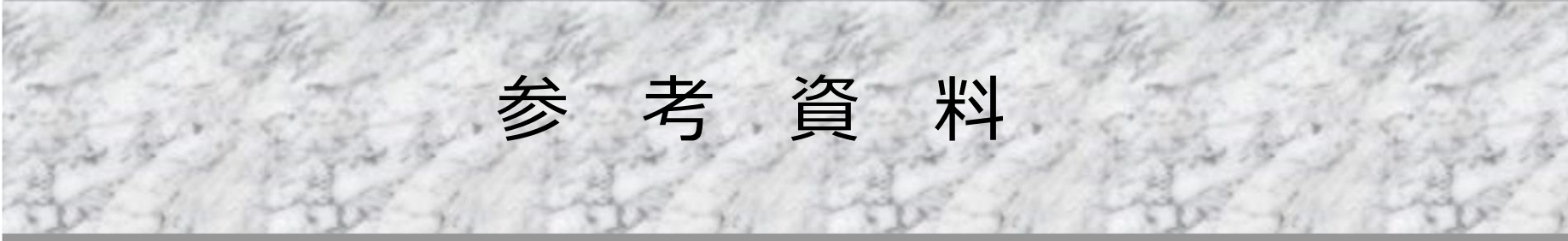


代表取締役社長

取締役専務執行役員

鈴木 教義

横山 勝登

A horizontal rectangular area with a marbled paper texture, featuring swirling patterns of light gray, beige, and white. The text "參考資料" is centered within this area.

參考資料

経営理念

商 号

設 立

本 社

上 場

代 表 者

事 業 内 容

資 本 金

発行済株式数

関 連 会 社

従 業 員

「不への挑戦」

微細金型技術の徹底的な精度追求 = 不可能への挑戦

株式会社鈴木

英語名：SUZUKI CO., LTD.

1933年6月10日

長野県須坂市大字小河原2150-1

2001年2月16日 JASDAQ

2014年7月31日 東京証券取引所市場第一部

証券コード：6785

代表取締役社長 鈴木 教義

電子部品コネクタ、電子部品搭載装置、半導体関連装置、各種精密プレス金型・
モールド金型の製造・販売

14億3,530万円

12,390,000株（100株単位）

※当社は平成27年5月13日開催の取締役会決議に基づき、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度（平成26年6月期）の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

【連結子会社】 国内：S&Sコンポーネンツ株式会社（持株比率：51.0%）、中国広東省：鈴木東
新電子（中山）有限公司（持株比率：80.0%）、中国香港：鈴木東新電子（香港）有限公司（持株
比率：80.0%）、インドネシア共和国：PT. SUGINDO INTERNATIONAL（持株比率：80.0%）

【連結】 678名 【単体】 499名

※ 2015年6月末現在

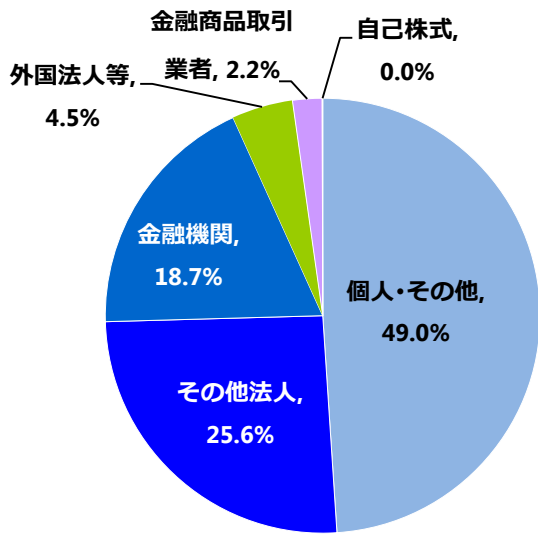
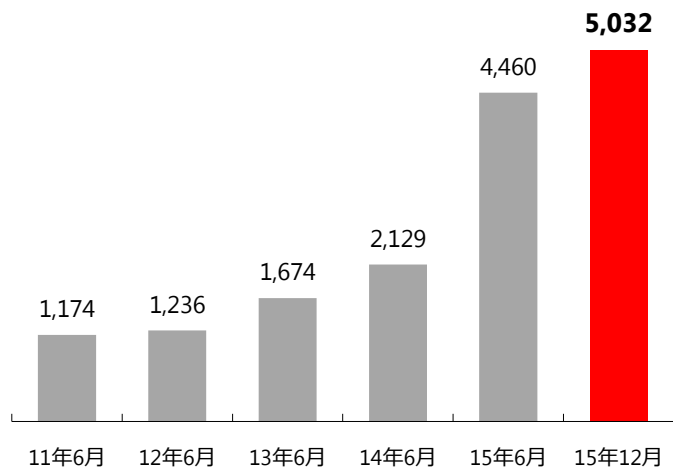
●大株主情報

株主名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
有限会社スズキエンタープライズ	2,509,200	20.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	928,400	7.5
鈴木従業員持株会	796,210	6.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	528,800	4.3
鈴木 教義	349,440	2.8
株式会社八十二銀行	310,000	2.5
高野 忠和	295,200	2.4
小島 まゆみ	208,000	1.7
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE NO RTHERN TRUST GUERNSEY NON TREA TY CLIENTS	200,000	1.6
草間 秋男	168,840	1.4

●所有者別株式分布状況

	株主数 (名)	株式数 (株)	株式数分布比率
個人・その他	5,067	6,065,770	49.0%
その他法人	43	3,171,500	25.6%
金融機関	23	2,313,600	18.7%
外国法人等	28	562,848	4.5%
金融商品取引業者	28	271,914	2.2%
自己株式	1	4,368	0.0%

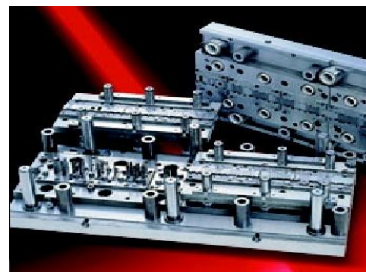
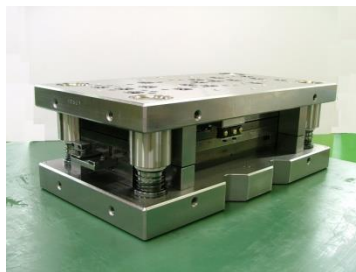
●株主数の推移



金型： ～長年の研鑽による匠の技：当社のコア技術～

業界最高レベルの
精密金型の設計・製造

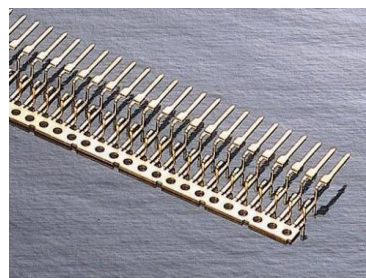
売上構成比：6.2 %



部品： ～金型を用いた精密部品の量産加工～

電子部品や自動車
電装部品の量産加工

売上構成比：80.9 %



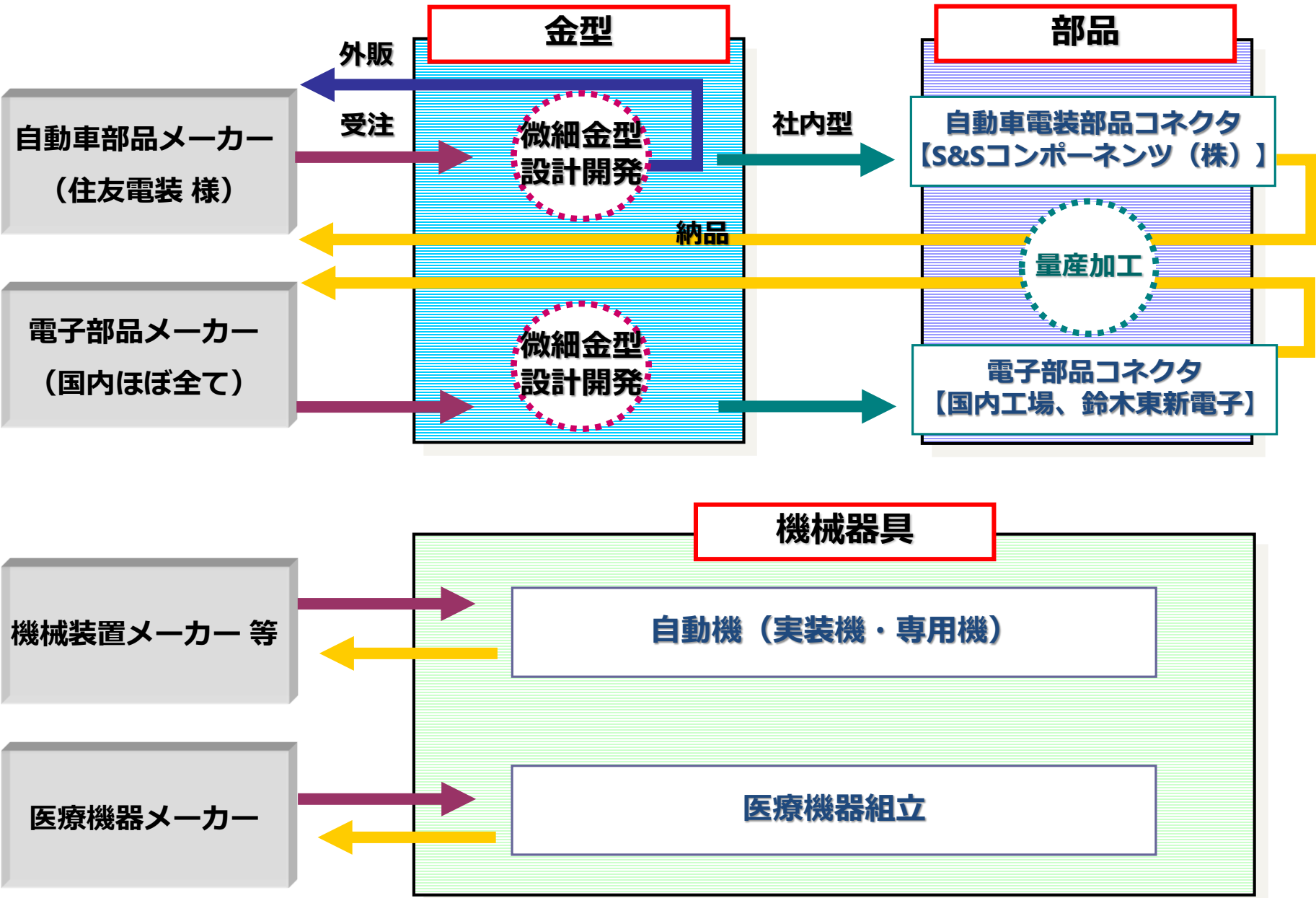
機械器具： ～金型・部品事業で培った技術ノウハウの応用～

実装機や省力化機器の
設計開発
医療関連器具の組立

売上構成比：12.8 %

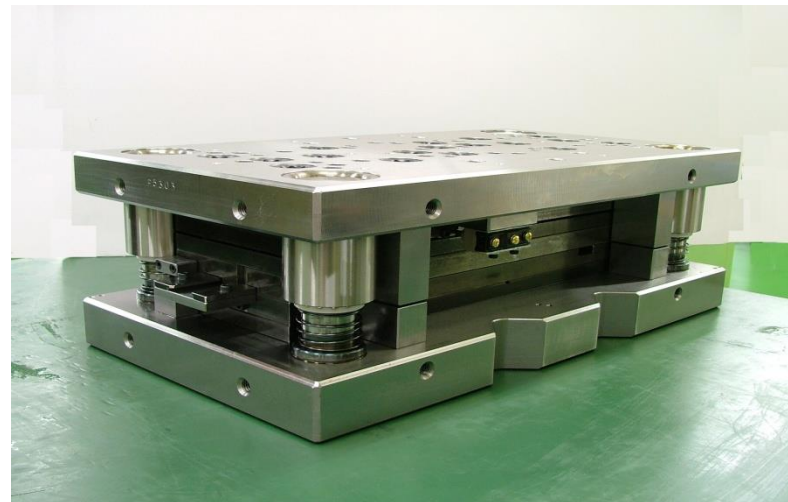
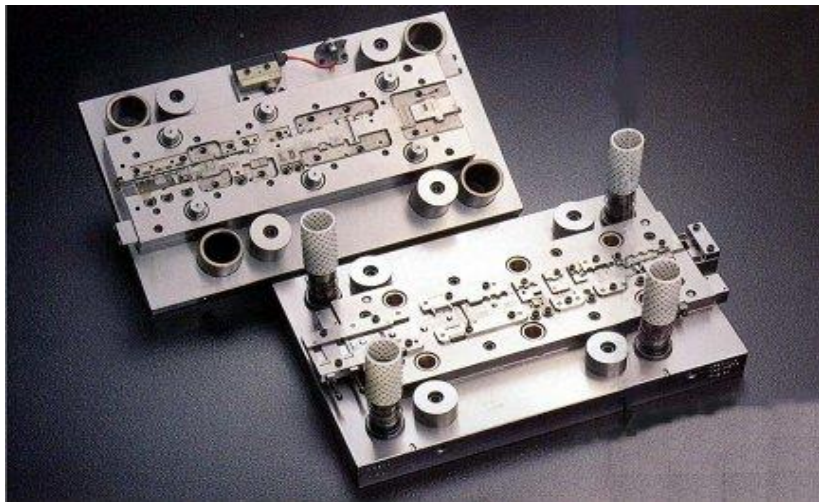


※ 売上構成比：2016/6期第2四半期の数値



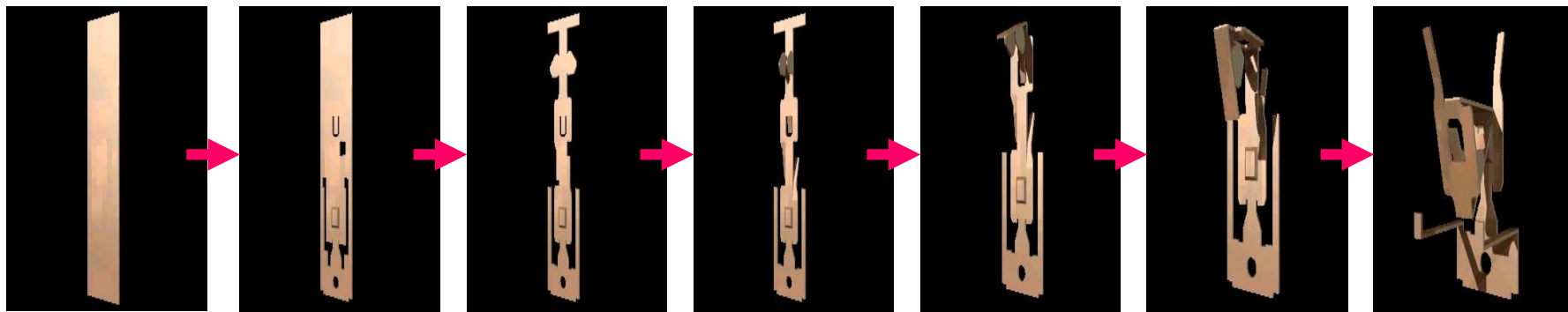
「金型」

展開及び組付け時の金型の外観



「プレス加工」

一般的な加工工程のレイアウト



2001年 2月	株式店頭登録（現JASDAQ）
2012年 5月	東京証券取引所市場第二部上場
2014年 7月	東京証券取引所市場第一部上場

